

## 足利市入札適正化委員会議事概要（平成21年度 第1回）

|  |   |  |
|--|---|--|
| 開催日及び場所  | 平成21年7月7日（水）<br>午後3時～5時<br>足利市役所 特別会議室        |  |
| 委員   | 岩崎 勝 委員長<br>菊地 義治 委員<br>小林 康昭 委員<br>原田 いづみ 委員 |  |
| 審議対象期間   | 平成20年 10月1日～平成21年 3月31日                       |  |
| 抽出案件   | 4件  | （備考）<br>総件数 155件<br>一般競争入札 36件<br>指名競争入札 111件<br>随意契約 8件 |
| 一般競争入札   | 3件  |  |
| 指名競争入札   | 0件  |  |
| 随意契約   | 1件  |  |
| <p>会議の概要</p> <p>（1）入札及び契約手続の運用状況等について<br/>（事務局より説明）</p> <p>発言の要旨</p> <p>委員<br/>発注量はどのように推移しているのか？</p> <p>事務局<br/>予定価格ベースで平成19年度が約37億、20年度は約30億と下降している。</p> <p>委員<br/>平成20年度下半期の平均落札率は、上半期と比較してどうか？</p> <p>事務局<br/>平成20年度上半期は90.1%、下半期は92.2%である。</p> <p>委員<br/>工事の発注時期は年間を通してどのような傾向があるのか？</p> <p>事務局<br/>金額が大きく長い工期を必要とする工事は、早い時期に発注することとなる。</p> |   |  |

( 2 ) 抽出事案の審議

事案抽出の当番委員である原田委員から抽出理由の説明があり、その後審議に入る。

医療福祉拠点整備事業 五十部運動公園整備工事(分割 2 号)

( 事務局より説明 )

発言の要旨

委員

変更契約で、当初設計になかった「あずまや」を設置することとしたのはなぜか？

事務局

請負残等の関係から、平成 2 1 年度以降に設置を予定していたものを追加したものである。

委員

入札時、設計になかった「あずまや」の部分の変更契約金額は、どのように算出したのか？

事務局

市の設計金額に入札時の落札率を乗じて算出している。

委員

公園内の遊具の選択や配置は設計事務所等に依頼したのか？

事務局

本市公園緑地課職員が設計した。

委員

遊具設置の安全基準のようなもの示されているのか？

事務局

国土交通省等から示されている。

足利市公共下水道 小俣汚水幹線支線築造工事 ( 第 7 工区 )

( 事務局より説明 )

発言の要旨

委員

最低入札価格者が低入札価格調査制度の基本調査の結果失格となったが、調査の内容はどのようなものか？

事務局

入札時に提出された積算内訳書の直接工事費、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費の金額が、予定価格算定の基礎となるそれぞれの項目の金額に一定率を掛けた額を 1 項目でも下回ると失格となる。

委員

設置するポンプのタイプは指定があるのか、それとも一定の能力があれば良いのか？

事務局

タイプの指定は行っている。能力は基準の吐出量を満足すれば良く、大きさはある程度汎用的な大きさとして、メーカー指定にならない範囲での標準的な指示をしている。

委員

入札参加資格について、過去15年以内に関連工事の施工経験を必要としている根拠は何か。また、入札参加業者が市外業者だけとなった理由をどう考えるか？

事務局

国土交通省の指導により、施工実績を求める場合は15年程度が適当であるとされている。

また、結果的にポンプの製造ができる関連会社を有する市外業者のみが入札に参加している。

市道路線台帳整備委託

(事務局より説明)

発言の要旨

委員

本委託業務は具体的にどのような内容か？

事務局

新規に市道認定されるもの及び付け替えなどにより市道が廃止されるものの台帳の加除、市道拡幅に伴う図面及び調書の修正、さらに1、2級路線と3級路線が別々の図面で管理されていたものをひとつの図面にまとめるトレース業務、橋梁改良に伴う幅員、延長、橋長など橋梁台帳の修正である。

委員

業者を5者指名した基準は何か？

事務局

本市の登録業者の中から、業務を確実に行うことができると思われる業者を指名した。

委員

業者の見積金額から2万円減額して契約しているがどの部分を減額したのか？

事務局

積算内訳書の普通作業員の単価が本市で予定している単価と比較して高かつ

たのでその部分を減額した。

委員

指名業者はすべて測量会社のようなが、単なる台帳整備だけではなく、測量業務も含まれているのか？

事務局

現場で幅員や延長を測量する業務も含まれている。

配水管布設替工事国道293号

(事務局より説明)

発言の要旨

委員

水道管の布設工事では一般的に材料費と土工事とでは、どちらが請負金額に占める割合が高いのか？

事務局

土工事である。

委員

従来は道路中央に1本布設していた水道管を、両側の歩道下にそれぞれ布設することとしたのはなぜか？

事務局

各家庭からの取出しの利便、給水管の漏水の危険性を最小にするため、歩道が両側にある道路では、基本的に両側の歩道に布設している。

委員

検査はどの時点でどのような方法で行うのか？

事務局

一般的には完成時に検査を行う。検査資料の提出を受け、アスファルト層などの確認を行い、成績評定とともに検査結果を報告している。

まとめ(抽出事案の入札関係の業務が概ね適正に執行されていたか？)

委員

(概ね適正であったと判断することで異議なし)